

SUPER GT 2022シーズンで、Keeperのロゴを纏って走る #37 Keeper TOM'S GR Supraと#61 SUBARU BRZ R&D SPORT SUPER GT 2022 第4戦 富士スピードウェイでW優勝！！

KeePer技研株式会社（愛知県大府市：代表取締役社長兼COO 賀来 聡介、以下KeePer技研）は例年に続き、日本を代表する国内最高峰のモータースポーツイベント「SUPER GT」に参加しています。

この度、8月6日（土）、7日（日）に富士スピードウェイで開催された「SUPER GT 2022シーズン」第4戦で、Keeperのロゴを纏って走る、37号車の「Keeper TOM'S GR Supra」と61号車の「SUBARU BRZ R&D SPORT」がともに優勝を飾りました。

■ #37 KeePer TOM'S GR Supra 予選3番手から逆転優勝！ シリーズランキングもトップに！

予選3番手となり、翌日迎えた決勝レース。スタート直前に雨が降り、路面コンディションは一時的にウェットとなりましたが、スタート30分前には止み、全車ドライタイヤでのスタートとなりました。

サッシャ・フェネストラズ選手がスタートドライバーを担当し、5周目の1コーナーで#19をオーバーテイクし2番手に浮上、トップの#24を追います。37周目にピットストップ、迅速なピットワークで2番手ドライバーの宮田莉朋選手を送り出しました。予選で速さを見せたヨコハマタイヤの#24新型Zと互角の争いが続き、そこに後方から#12新型Zが徐々に接近、72周目にレースが大きく動きました。#24がピットに入り、給油とタイヤ交換を行いピットアウト。翌周に#37がピットイン。ドライバー交代なしの抜群なピットワークで#24の前に出ることに成功します。

トップへ浮上しましたが、翌周に#12がピットインし、ピットアウトタイミングで前周に#37と1コーナーに並んで侵入するも、まだ熱の入っていないタイヤと比べると圧倒的に#37が有利で、難なくトップをキープ！5月の鈴鹿大会以降、チームは炎天下のガレージで何日もピットワークの練習を重ねた努力が実った形となりました。

宮田選手は最後まで攻め続け、そのままトップでチェッカーを受けました。シリーズランキングも1位となり事前の鈴鹿大会に挑みます。



■ #61 SUBARU BRZ R&D SPORT ドラマティックなデッドヒートに打ち勝って、今季初優勝！

山内英輝選手は、このレースでSUPER GTレース100戦目を迎えました。今年は、SUBARUドライバーとして8年目となり、開幕から2戦連続ポールポジションを獲得するなどSUBARUを代表するドライバーに成長しています。前日の予選では、トップタイムに0.017秒差の2位となりました。山内選手が駆る#61はスタート直後2位のポジションを守りましたが、5周目の最終コーナーで#4に先行を許し3位を走行。その後首位を走る#65がマシントラブルで脱落したものの後続の#10に追いつかれて再び3位に。25周目に山内選手はピットインし、交代した井口卓人選手は一時的に13位まで順位を落としますが、他車両のピットインが終了した時点で3位を取り戻しました。62周目にピットイン、井口選手は山内選手にバトンを渡しました。#4が首位の位置に戻した途端、タイヤパンクチャーでピットイン。

#11と#61との一騎討ちとなりました。山内選手は4秒近かった差をギリギリと詰めて追いつくと、何度か最終コーナーや第1コーナーで仕掛けるが、瞬発パワーで勝る#11はその都度抜き返し、一進一退の激戦に！転機は85周目の最終コーナー。再び首位に返り咲いた#61がリードしたまま#11の追従を振り切ることに成功しました。

GT300クラス優勝を掴み取り、山内選手自身の記念すべきSUPER GT100戦目を最高の結果で締めくくりました。



■「KeePer技研」について

KeePer技研はカーコーティング、洗車用ケミカルと機器等の開発、製造、販売の他、ガソリンスタンド併設型の「KeePer PRO SHOP (キーパープロショップ)」と、屋内施工設備完備の専門店「KeePer LABO (キーパーラボ)」の2種類の店舗展開を全国で行っています。

■「KeePer (キーパー)」について

車の塗装そのものが持っている本質的な輝きを引き出し、「車を守る Wの透明被膜」それがキーパーです。キーパーのボディガラスコーティング「クリスタルキーパー」「ダイヤモンドキーパー」「Wダイヤモンドキーパー」は、従来のポリシラザン系ガラスコーティングとは異なり、塗装の劣化が進行していない限り、経年車であっても研磨不要で驚きのツヤを出すことができます。一般的なコーティングよりも遥かに厚く柔軟なWの透明被膜を施工することができ、雨風や雪にも強く、また洗車機での洗車も可能です。



車を守る

Wの透明被膜
深い艶を出し、強力に守って、水シミを防ぐ。
(特許取得済み)

KeePer

2層目のレジンが水シミから守る。

1層目のガラスが厚く強く守る。



1年耐久の

CRYSTAL KeePer は、十分に覆いていただける価値。

3年耐久の

DIAMOND KeePer は、圧倒的で、更に自信があります。
※年1回のメンテナンスで5年耐久

3年耐久の

W/DIA KeePer は、二重にガラス透明被膜を塗り、絶頂の艶、惚れ惚れする発色。
※年1回のメンテナンスで5年耐久

■会社概要

社名	KeePer技研株式会社
設立年月日	1993年2月
資本金	13億4,755万円 (2021年6月末 現在)
代表取締役社長兼COO	賀来 聡介
住所	〒474-0046 愛知県大府市吉川町四丁目17番地
公式HP	http://www.keepercoating.jp/corp/

■事業内容

- ・カーコーティング、洗車用ケミカルと機器等の開発・製造・販売
- ・カーコーティング技術認定店「キーパープロショップ」の展開
- ・カーコーティングと洗車の専門店「キーパーラボ」の運営